

第1学年保健体育科 学習指導案

平成28年 6月24日(金) 第5限
場 所 体育館

1. 単元名 ダンス

2. 単元設定の理由

本単元は「フォークダンス」「創作ダンス」「現代的なリズムのダンス」で構成され、イメージをとらえた表現や踊りを通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることをねらいとしている。仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現したりすることによって楽しさや喜びを味わうことができると考えられている。

本学年の生徒は、明るく元気で体育の授業に意欲的に取り組む生徒が多く、課題解決の場面でも男女関係なく話し合いをすることができる。本校では「フォークダンス」「創作ダンス」「リズムダンス」を取り上げ3年間指導にあたっている。生徒たちは小学校の体育の授業でダンスの経験は少なく、日常的にダンスに接する機会も少ないが、9月に行われる運動会では、学年縦割りの応援合戦で3年生がつくったリズムダンスを踊ることもあり、そのきっかけとして簡単なリズムダンスや動きづくりを通して踊りに慣れさせておきたい。

指導にあたっては、準備運動に簡単なリズムダンスを振り付け、誰でも楽しく踊れるということを感じさせたい。また1年生の初めの段階として、即興的な小作品を創ることを心がけたい。授業の流れとしては、『①真似をして動く②作って動く③つないで見せる』を1時間の基本として生徒たちが動きやすい流れにし、身近なものを題材として取り上げることで心を開放出来るようにしたい。また、自分たちのグループだけでなく他のグループと交流し、誰とでも楽しく活動できるようにしたい。

3. 単元目標

【関心・意欲・態度】

リズムに合わせて踊ったり、表現したりすることの心地よさを味わうことによって、進んで踊りを楽しもうとする。

また、互いの動きのよさや表現の良さなどを認め合い、よりよい動きづくりのために仲間と協力し、進んで練習したり発表したりする。

【思考・判断】

自分や仲間の動きについて、確認し合ったり意見を出しあったりしながら学習課題を工夫できるようにする。

【技能】

多様なテーマから表したいイメージをとらえ、動きに変化をつけて即興的に表現することやまとまりのある表現や感じを込めた表現ができるようにする。

【知識・理解】

ダンスの特性や表現の仕方、関連して高まる体力について理解する。

4. 単元の評価規準

運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能	運動についての知識・理解
・体全体を使って動いたり、楽しさを味わおうとしていたりしている。 ・お互いの良さを認め合い、協力して練習したり発表したりしようとする。	・班や自分に適した課題を持ち、見せ合ったり成果を確認し合ったりしながら練習している。 ・学習カードの記録を練習に生かしている。	・リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って体全体で動くことができる。	・ダンスの名称や用語、ステップを理解することができる。 ・ダンスの発表の仕方や工夫された動きの鑑賞の仕方を知っている。

5. 指導と評価の計画

学習内容	時間	学習活動の評価規準			
		運動への関心 意欲・態度	運動について の思考・判断	運動の技能	運動について の知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・フォークダンス 「オクラホマミキサー」 	1	・楽しく踊ろうとする。		・体を大きく使って踊っている。	・いろいろなダンスの種類を知っている。
リ <ul style="list-style-type: none"> ・刑事と泥棒 ・ロボット操縦 ・「新聞」 	1	・楽しんで動いている。		・リズムに合わせて動くことができる。	・動きの作り方を理解している。
ズ <ul style="list-style-type: none"> ・刑事と泥棒 ・ロボット操縦 ・「新聞」 ・「鏡」 ・即興創作 	1	・仲間の動きを認め合っている。	・テーマからイメージし、まとまりのある動きになるよう工夫している。	・自分の動きを仲間を示すことができる ・仲間の動きを見て動くことができる。	
ム <ul style="list-style-type: none"> ・即興創作 「スポーツいろいろ」 	1 (本時)	・仲間と協力しながら動きを工夫したり感じを込めて動いたりしている。		・体全体を使ってイメージが伝わるように動くことができる。	
ダ <ul style="list-style-type: none"> ・作品作り 「珍プレー好プレー」 	1	・相手に対応した動きを作ろうとしている。	・班で動きを見せ合ったり確かめ合ったりしている。	・相手に対応して動くことができる。	
ン <ul style="list-style-type: none"> ・作品作り (動きのつながり) 	1	・各自の動きを大事にし、協力して練習に取り組んでいる。	・前時の反省を生かして練習している。	・空間や盛り上がりを意識して動くことができる。	
ス <ul style="list-style-type: none"> ・発表会 	1	・練習の成果を出そうと、仲間と協力して発表している			・ダンスの発表の仕方や、鑑賞の仕方を理解している。
<ul style="list-style-type: none"> ・発表会のビデオ鑑賞をしながら学習のまとめをする 	1	・工夫された動きについて進んで意見を発表しようとしている。			・工夫された動きの鑑賞の仕方を理解している。

6. 本時の目標

- ・仲間と協力しながら動きを工夫したり、感じを込めて動いたりしている。【関心・意欲・態度】
- ・体全体を使って、イメージが伝わるように動くことができる。【技能】

7. 準備物 CDデッキ 学習カード 筆記用具

8. 学習活動の展開

生徒の学習活動	形態	支援と留意点	評価【観点】(方法)
1. 集合 整列 挨拶 ・出席確認	一斉	・体調不良の生徒や、見学の生徒の確認・指示をしっかりと行う。 ・大きな声で挨拶をさせる。	
2. 本時のねらいの確認	一斉	・活動内容を知らせる。 ・前時までの動きを思い出しながら、テーマに沿った動き作りをすることを伝える。	
イメージが伝わるよう体全体を使って表現することができる。			
3. ウォーミングアップ (視点②) ・刑事と泥棒 (関わり合って動く) ・新聞 (ものに対応して動く)	一斉 二人組	・しっかり走り、動きがスムーズに行えるようにさせる。 ・楽しい雰囲気で行えるよう声掛けをする。 (ルパン対銭形…ルパン一家4人を捕えたら銭形の勝ち) ・ルパン一家の動きを分かりやすく表現させる。 ・体全体を使って動いている組を取り上げ、全体に広める。 ・他の組の真似をしてよいことを伝える。	・意欲的に体全体を使って動いている。【技】(観察)
4. 動き作り (視点①) ・スポーツの一場面を表現	二人組～ グループ	・体全体を使って、楽しみながら動くよう声掛けをする。 ・グループになって発表させる。	・イメージが伝わるよう感じを込めて動いている。 【技】(観察)
5. 「スポーツいろいろ」 (視点③) ・テーマ(オリンピック)に合わせた動き作り	グループ	・前時までの動きを思い出して動きを考えさせる。 ・相手にイメージが伝わるように動くことができる。 ・グループごとに発表させる。 ・それぞれのグループの動きで工夫されたところやイメージがうまく表れているところを確かめさせる。	・仲間と協力しテーマに沿った表現をしようとしている。 【関・意・態】(観察)
6. 学習カードの記入	個人	・自己評価とその理由を学習カードに記入する。 ・相手にイメージを伝える動きについて振り返らせる。	

【ダンス】学習カード



1年（ ）組（ ）番 （氏名）

月/日	学習内容	学習のめあて	評価（ABC）とその理由
	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・フォークダンス（オクラホマミキサー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の流れを知る。 ・オクラホマミキサーを楽しく踊ることができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・刑事と泥棒 ・ロボット操縦 ・「新聞」 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムに合わせて動くことができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・刑事と泥棒 ・ロボット操縦 ・「新聞」 ・「鏡」 ・即興創作 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマをイメージして動くことができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・即興創作 「スポーツいろいろ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツのイメージが伝わるように動くことができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作り 「珍プレー好プレー」 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に対応して動くことができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作り （動きのつながり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・空間や動きの盛り上がりを意識して動くことができる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間と協力して発表することができる。 ・発表の仕方や鑑賞の仕方が分かる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会のビデオ鑑賞をしながら学習のまとめをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫された動きについて意見交換ができる。 	